

1. 教育計画

公衆衛生看護学

分野	専門分野 公衆衛生看護学	科目名	健康の守り方を伝える
単位・時間	1 単位・15 時間	対象学年	3 年生
方法	講義、演習	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 高宮 仁美 (8 時間) 外部講師 後藤 あや (4 時間) 外部講師 日高 友郎 (2 時間)		
実務経験	高宮：看護師として星総合病院 11 年、専任教員 10 年		
学習目標	1. 健康教育の理念と目的を理解する。 2. 健康教育・健康学習の方法について理解する。 3. 行動変容理論について理解する。		
成績評価方法	筆記試験 100 点満点とし、60 点に満たない者は再試験を行う。 ※記録物の提出期限や演習中の態度（演習への取組み方）も評価に含む。		
使用テキスト	メチカルフレンド社：保健学講座2 公衆衛生看護支援技術		
参考文献	医歯薬出版：健康行動理論の基礎 ～生活習慣を中心に～		
履修上の留意	<ul style="list-style-type: none"> ・全授業実施時間の 3 分の 2 以上出席が評価資格となる。 ・提出期限を厳守すること。 ・グループワークの参加状況も評価に含むため、積極的に参加すること。 		
講師からの メッセージ	健康教育について、基本的な目的・方法をともに学んでいきましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	健康教育の概念①	健康教育について <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育の定義 ・健康教育の目的・目標 ・保健行動について 	講義	高宮
2	2	健康教育の概念②	健康行動理論について <ul style="list-style-type: none"> ・理論の定義 ・現場への応用（演習） 	講義 演習	高宮
3	2	健康教育の方法	健康教育に必要な技術の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育の方法と特徴 ・教育技術 ・学習方法 ・教育媒体とは 	講義	高宮
4	2	健康教育の展開過程	健康教育の展開過程について <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育の企画 ・健康教育の目的・目標の選定 ・健康教育の方法の選定 	講義	高宮

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
			<ul style="list-style-type: none"> ・健康教育の企画書作成 ・健康教育の評価 		
5	2	ナッジ	ナッジと保健：行動を後押しする仕組みの科学 <ul style="list-style-type: none"> ・ナッジの実例 ・ナッジの背景と理論 ・ナッジを作る、評価する 	講義	日高
6	2	ヘルスリテラシー	ヘルスリテラシーとニューメラシーの定義	講義 演習	後藤
7	2		ヘルスリテラシーと健康 健康情報の評価方法 健康情報の改善方法		
8	2	評価	筆記試験		高宮